

事業所におけるクラスターの発生について（第1報）

令和3年5月24日（月）、本市内の事業所において、感染対策が行われていた中でクラスターが発生しました。

現在、患者の行動歴など、積極的疫学調査を実施しており、その結果把握した濃厚接触者等に対しては、健康観察及びPCR検査を適切に実施することとしています。

1 経緯等

- ・5月22日（土）、事業所の従業員1名が体調不良のため、医療機関を受診し、抗原検査を実施したところ、同日、陽性が確認されました。
- ・このため、5月22日（土）以降、同従業員と接触の可能性のあった従業員等73人が順次PCR検査を受検したところ、5月24日（月）までに4名の陽性が確認されました。

〔 5月22日結果判明：1名（5月23日公表）
5月23日結果判明：2名（市外の保健所から公表）
5月24日結果判明：2名（市外の保健所から公表） 〕

- ・患者のうち、4名は宿泊施設で療養し、1名は自宅で療養しています。
- ・本人等からの申告によれば、発症前14日以内に渡航歴はありませんが、2人は県外への往来があります。

2 患者概要

(1) 年代

区分	20代	30代	40代	50代	計
従業員	1	1	1	2	5

※このうち20代1名、30代1名、40代1名及び50代1名は、市外の保健所が管轄していることから、本市患者に含めない。

(2) 居住地

広島市

(3) 症状

軽症